室谷ひろゆき県議会報告

県　庁：金沢市鞍月１－１ TEL　076-225-1027㈹
住　所：加賀市山代温泉14の67 TEL　0761-77-7839
FAX　0761-76-9390

【県政に対するご意見をおきかせください！】

H27年10･11月号

県内高齢者の交通死亡事故が増加中！

交通事故のない安全な石川県を目指して

○H26年･･･石川県の交通死亡事故に占める高齢者の割合→ **64%**
（55人中35人）

○H27年上半期における石川県交通事故発生状況　（1月～6月）

- ･発生件数　1879件　（対前年同期比　－78件）
- ･死者数　27人　（対前年同期比　＋2人）
- ･負傷者数　2180人　（対前年同期比　－157人）

○H27年上半期における石川県交通死亡事故の特徴　（1月～6月）

- ･高齢者の割合が74．1％（27人中20人が高齢者）
  内訳;歩行中･･･9人、自動車等運転中･･･7人

1　交通事故の原因

約8割が安全運転義務違反（前方不注意、安全不確認等）

2　交通死亡事故の特徴

- ･高齢者の死亡者数が高水準で推移
- ･シートベルトをしていない人が多い。　（約5割）
- ･歩行中の人が多い。　（約4割）
- ･夜間の発生が高水準で推移　（約5割強）

〇近年の交通事故の特徴

高齢者が事故の**被害者**だけでなく、**加害者**になるケースが増えていること。

〇その背景

ア） 高齢者人口の増加

イ） 「意識と行動のミスマッチ」など高齢者特有の事情

・事故の原因のほとんどが高齢者自身による交通ルール違反

（横断歩道以外での横断や走行車両の直前直後の横断、
横断歩道での信号無視など）

＊ 高齢者の交通事故のうち、約半数は自宅から500m以内という身近な場所でおきています。

＊ 高齢者になると、身体の衰えだけでなく、情報を処理する力も衰えてきます。「慣れている道だから」「今まで大丈夫だったから」という気持ちでいても、実際は高齢によって、本人が思っているよりも歩く速度は遅くなっているため事故に合うケースが増えています。

〇高齢ドライバーによる死亡事故の主な原因

・ アクセルとブレーキの踏み間違い、ハンドル操作の誤りなど

・ 漫然運転や安全不確認など、「止まれると思ったポイントで停車出来ない」「1つの事象にとらわれ、他の情報を見逃す」等。

こうした状況を踏まえ → 県の新規事業 として （H27年8月～12月）

高齢者交通安全実践活動支援事業を実施しています。

内　容

高齢者自らが交通事故から身を守るための研修会を開催し、交通安全意識を高めると共に地域における危険箇所について情報の共有化を図るとりくみです。

・参加者自らが交通事故から身を守るために何をなすべきか等について、アドバイザーを交えて話し合い、意識を高める。

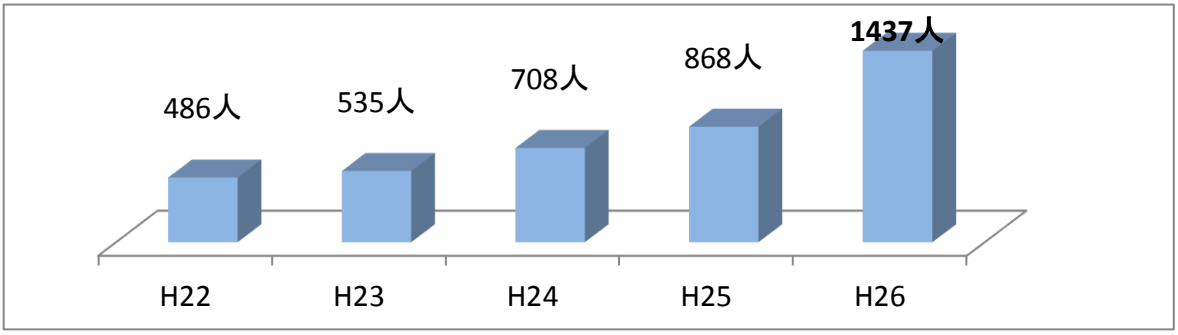
・ヒヤリマップの作成（参加者自らが作る）
・地域での危険箇所情報の共有を図るため、参加した高齢者自らが、参加しなかった近所の高齢者宅を中心に訪問し、ヒヤリマップと反射材を配布し、注意を呼びかける。
（初年度の本年は、加賀市では、山中温泉地区において実施しました。）

➡ 今後、このような「参加、体験、実践型の交通安全のとりくみ」が、ますます必要。又、それ以上にこのような交通安全のとりくみに参加しない高齢者に対して、家庭訪問等による、注意喚起も必要となってきています。

県として…その他のとりくみ

・「高齢者安全フォーラム」の開催 ― 高齢運転者を対象に医師等専門家のアドバイスを交えたパネルディスカッションや体験型の講習を実施。
・「高齢者歩行者教育システム」の活用や「高齢者ドライビングスクール」等の体験実践型交通安全教育や「交通安全おもいやり家族サポート」事業などの実施
・老人クラブが実施する交通安全事業を支援
・高齢者の交通安全教育を地域ぐるみの活動として推進するため、高齢者を中心に、子ども、親の三世代が交通安全をテーマに交流する世代間交流事業の推進に努める等

石川県では、高齢者の運転免許証自主返納が増加中



＊本年度は、更に増えて1月～6月の半年で、1131人の高齢者が返納

車の運転に不安のある高齢者の免許証自主返納と、高齢者が運転しなくても日常生活（買い物や通院）に支障をきたさない公共交通の充実を目指して！

南加賀各市の自主返納支援制度の現状。

加賀市	65歳以上	3つの内、1つを選択し、交付 ①バス回数券　②総湯回数券　③図書カード （申請先ー大聖寺警察署内 加賀市交通安全協会事務局）
小松市	65歳以上	市の支援；住民基本台帳カードの無料交付 小松市交通安全協会⇒3つの内、1つを選択 ①らく賃ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ② 粟津温泉利用券③JA買い物券
能美市	70歳以上	コミュニティバスのフリーパスを交付
白山市	65歳以上	身分証明書の無料交付 コミュニティバスの無料乗車券又は、アイカの交付
野々市市	65歳以上	「のっティ」「のんキー」の共通回数券と 住民基本台帳カードの無料交付

高齢者の交通事故増加傾向の中、県内において免許証の自主返納を行う方々が増加してきましたが、その一方で、「生活の足となる」公共交通の充実と安全な道路環境の維持、管理、更新が、今後、益々重要となってきています。

◎　石川県は、高齢社会、及び人口減少時代に突入しています。
こうした中、貴重な税金の使い途も時代に応じたものに変わっていかなければなりません。

これからは、既存道路の補修、安全性向上や、老朽化してきた大量の信号機やガードレール、道路照明などの更新、高度化にお金をかけるべきと考えます。 そしてなにより、車の運転に支障を抱える高齢者が、増えている現在、その方々が安心して移動できるための公共交通の充実、確保にとりくんでいかなければなりません。

（討議資料）